

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2023年10月13日

【四半期会計期間】 第33期第2四半期(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

【会社名】 株式会社 J R C

【英訳名】 JRC Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 浜口 稔

【本店の所在の場所】 大阪市西区阿波座二丁目1番1号

【電話番号】 06-6543-8680 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 増崎 信也

【最寄りの連絡場所】 大阪市西区阿波座二丁目1番1号

【電話番号】 06-6543-8680 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 増崎 信也

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第 1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                         |      | 第33期<br>第 2 四半期<br>連結累計期間         | 第32期                              |
|----------------------------|------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                       |      | 自 2023年 3 月 1 日<br>至 2023年 8 月31日 | 自 2022年 3 月 1 日<br>至 2023年 2 月28日 |
| 売上高                        | (千円) | 4,390,322                         | 8,961,165                         |
| 経常利益                       | (千円) | 500,309                           | 1,270,202                         |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期(当期)純利益   | (千円) | 294,446                           | 830,934                           |
| 四半期包括利益又は包括利益              | (千円) | 304,665                           | 824,957                           |
| 純資産額                       | (千円) | 3,706,420                         | 3,450,084                         |
| 総資産額                       | (千円) | 9,538,954                         | 9,962,292                         |
| 1株当たり四半期(当期)純利益            | (円)  | 23.32                             | 65.84                             |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益 | (円)  | 21.48                             | -                                 |
| 自己資本比率                     | (%)  | 38.8                              | 34.6                              |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー           | (千円) | 300,076                           | 1,030,628                         |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー           | (千円) | 47,833                            | 104,400                           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー           | (千円) | 263,095                           | 530,063                           |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高   | (千円) | 1,579,585                         | 1,590,160                         |

| 回次          |     | 第33期<br>第 2 四半期<br>連結会計期間         |
|-------------|-----|-----------------------------------|
| 会計期間        |     | 自 2023年 6 月 1 日<br>至 2023年 8 月31日 |
| 1株当たり四半期純利益 | (円) | 13.20                             |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 第32期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
3. 当社は、2023年8月9日付で東京証券取引所グロース市場に上場しております。第33期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から当第2四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 当社は、第32期第2四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、第32期第2四半期連結累計期間に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
5. 2023年5月26日開催の取締役会決議により、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、第32期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、経営者が連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があると認識している主要なリスクの発生又は有価証券届出書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。なお、当社は前第2四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

#### (1) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されるなど、経済活動の正常化に向けた動きが見られました。海外におきましては、ウクライナ情勢の長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、円安による物価上昇の継続など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、すべては現場を基本としたリアルから見出し、まだお客様にない視点での課題の「発見」から、不をなくすソリューションを提案し、課題解決によって「発展」へと繋げていくため、企業スローガンとして『発見を、発展へ(Discovery to Development)』を表明しており、全役職員が継続的な成長と持続可能な社会の実現に向けた各種施策に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、原材料・燃料高騰の影響を受けましたが、前期末に減少に転じた受注が復調したことを追い風に、ソリューション比率の拡大、重点販売製品の適正在庫の見直し・納期短縮などに取り組みました。また引き続き、高騰する原材料の安定調達に注力するとともに、材料比率を意識したコストダウンと経営資源の効率化を進めました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43億90百万円、営業利益4億97百万円、経常利益5億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億94百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

#### <コンベヤ事業>

コンベヤ事業では、新設案件が減少したものの、更新案件、リプレイス案件が前年同期比を上回るとともに、コンベヤメンテナンスが高水準で推移したことから、売上高は42億2百万円、営業利益は5億56百万円となりました。

#### <ロボットSI事業>

ロボットSI事業では、半導体等の部品不足や供給制限の中でメンテナンス対応や新規受注を進め、パレタイジングシステムの受注が増加し、食品産業分野の新規取引先開拓により売上高も増加しましたが、当第2四半期連結会計期間に予定していた大口案件の検収時期が翌四半期に移行したことから、売上高は1億96百万円、営業損失は51百万円となりました。

#### (2) 財政状態の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億23百万円減少し、95億38百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して1億49百万円減少し、57億90百万円となりました。主な増減の内訳は、電子記録債権の減少2億89百万円、仕掛品の増加1億1百万円等であります。

固定資産については、減価償却の進行に伴い有形固定資産が52百万円減少しました。また、破産更生債権等とそれに係る貸倒引当金の取崩し及び繰延税金資産が減少した結果、投資その他の資産は2億29百万円減少しました。その結果、固定資産は37億48百万円となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて6億79百万円減少し、58億32百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して4億69百万円減少し、24億98百万円となりました。これは主に、未払法人税等が3億79百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して2億10百万円減少し、33億33百万円となりました。これは主に、借入金返済のため2億13百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億56百万円増加し、37億6百万円となりました。これは主に、前連結

会計年度末に比べ、利益剰余金が1億94百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.6%から38.8%に上昇しました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して10百万円減少し、15億79百万円となりました。

各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3億円となりました。これは、法人税等を4億31百万円支払った一方で、税金等調整前四半期純利益を5億8百万円計上したこと、売上債権及び契約資産が2億54百万円減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は47百万円となりました。これは、固定資産の取得のために46百万円支出したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は2億63百万円となりました。これは、配当金の支払いのため1億円支出したこと、借入金返済のため2億13百万円支出したことなどによるものであります。

(4) 会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定

有価証券届出書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」中の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(5) 経営方針・経営戦略等及び経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標等

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等及び経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標等について重要な変更はありません。

(6) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

(7) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発費の総額は、0百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(8) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間において、生産、受注及び販売実績の著しい変動はありません。

(9) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動及び主要な設備の前連結会計年度末における計画の著しい変動はありません。

(10) 経営成績に重要な影響を与える要因

当第2四半期連結累計期間において、経営成績に重要な影響を与える要因について著しい変動はありません。

(11) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

当第2四半期連結累計期間において、資本の財源及び資金の流動性について重要な変動はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 50,000,000  |
| 計    | 50,000,000  |

(注) 2023年5月26日開催の定時株主総会決議により定款変更を行い、発行可能株式総数が1,000,000株から2,500,000株となっております。また、2023年5月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。これにより発行可能株式総数は47,500,000株増加し、50,000,000株となっております。

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2023年8月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2023年10月13日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容         |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 12,672,860                             | 12,672,860                   | 東京証券取引所<br>グロース市場                  | 単元株式数 100株 |
| 計    | 12,672,860                             | 12,672,860                   |                                    |            |

(注) 1. 2023年5月26日開催の定時株主総会決議により、2023年5月26日付で1単元を100株とする単元株制度を採用しております。

2. 2023年5月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。これにより発行済株式総数は11,991,717株増加しております。

3. 2023年8月8日を払込期日とする公募増資により、発行済株式総数が50,000株増加しております。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                 | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|---------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2023年6月16日<br>(注) 1 | 11,991,717            | 12,622,860           |                | 80,000        |                      |                     |
| 2023年8月8日<br>(注) 2  | 50,000                | 12,672,860           | 25,573         | 105,573       | 25,573               | 25,573              |

(注) 1. 株式分割(1:20)によるものであります。

2. 2023年8月9日付で当社は東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。これに伴い実施した公募増資により、発行済株式総数が50,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ25,573千円増加しております。

有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)

発行価格 1,110円

引受価額 1,022.92円

資本組入額 511.46円

(5) 【大株主の状況】

2023年8月31日現在

| 氏名又は名称  | 住所   | 所有株式数<br>(株) | 発行済株式(自己<br>株式を除く。)の<br>総数に対する所有<br>株式数の割合<br>(%) |
|---|--|--------------|---|
| 浜口 佳宏   | 奈良県生駒市   | 2,720,000    | 21.46   |
| 浜口 稔  | 奈良県生駒市   | 2,020,000    | 15.94   |
| S M B C 日興証券株式会社  | 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号  | 928,500      | 7.33  |
| MSIP CLIENT SECURITIES<br>(常任代理人 モルガン・スタン<br>レーM U F G証券株式会社) | 25 CABOT SQUARE, CANARY WHARF, LONDON<br>E14 4QA, U.K.<br>(東京都千代田区大手町1丁目9番7号<br>大手町フィナンシャルシティサウスタワー) | 335,800      | 2.65  |
| 株式会社日本カストディ銀行(信<br>託口)  | 東京都中央区晴海1丁目8番12号   | 204,500      | 1.61  |
| インテグラル株式会社  | 東京都千代田区丸の内1丁目9番2号  | 200,000      | 1.58  |
| 浜口 芳秋   | 兵庫県南あわじ市   | 200,000      | 1.58  |
| 林田 信弘   | 大阪府守口市   | 200,000      | 1.58  |
| 株式会社日伝  | 大阪市中央区上本町西1丁目2番16号   | 180,100      | 1.42  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株<br>式会社(信託口)                                   | 東京都港区浜松町2丁目11番3号   | 119,300      | 0.94  |
| 計   | -  | 7,108,200    | 56.10   |

(注) 1. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。

株式会社日本カストディ銀行(信託口) 204,500 株

日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 119,300 "

2. 上記のほか当社所有の自己株式2,860株があります。

3. 浜口佳宏氏の所有株式数は、同氏の資産管理会社であるY S ホールディングス株式会社が所有する株式数を含めた実質所有株式数を記載しております。

4. 浜口稔の所有株式数は、同人の資産管理会社である株式会社エムワイエフが所有する株式数を含めた実質所有株式数を記載しております。



(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2023年8月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                 | 議決権の数(個) | 内容  |
|----------------|------------------------|----------|---|
| 無議決権株式         |                        |          |   |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                        |          |   |
| 議決権制限株式(その他)   |                        |          |   |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 2,800 |          |   |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>12,669,100     | 126,691  | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であり、単元株式数は100株であります。 |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>960            |          |   |
| 発行済株式総数        | 12,672,860             |          |   |
| 総株主の議決権        |                        | 126,691  |   |

(注) 1. 2023年5月26日開催の定時株主総会決議により、2023年5月26日付で1単元を100株とする単元株制度を採用しております。

2. 2023年5月26日開催の取締役会決議により、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。このため、株式数及び議決権の数については当該分割後の数で記載しております。

3. 「単元未満株式」欄の普通株式のうち60株は当社保有の自己株式であります。

【自己株式等】

2023年8月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称         | 所有者の住所              | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社 J R C | 大阪市西区阿波座<br>二丁目1番1号 | 2,800                | -                    | 2,800               | 0.02                               |
| 計                      |                     | 2,800                | -                    | 2,800               | 0.02                               |

(注) 1. 2023年5月26日開催の取締役会決議により、2023年6月16日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。このため、株式数については当該分割後の数で記載しております。

2. 当社は、上記のほか、単元未満自己株式60株を保有しております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2023年6月1日から2023年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3. 最初に提出する四半期報告書の記載上の特例

当四半期報告書は、第2四半期に係る最初に提出する四半期報告書であるため、「企業内容等開示ガイドライン24の4の7-6」の規定に準じて前年同四半期との対比は行っておりません。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2023年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2023年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 1,640,160               | 1,629,585                    |
| 受取手形          | 1 613,829               | 1 667,934                    |
| 売掛金           | 1,316,414               | 1,292,660                    |
| 電子記録債権        | 1 1,202,858             | 1 913,814                    |
| 契約資産          | -                       | 2,031                        |
| 商品及び製品        | 478,010                 | 450,984                      |
| 仕掛品           | 477,407                 | 578,919                      |
| 原材料及び貯蔵品      | 165,404                 | 180,657                      |
| その他           | 51,168                  | 78,207                       |
| 貸倒引当金         | 5,340                   | 4,479                        |
| 流動資産合計        | 5,939,914               | 5,790,314                    |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 1,007,730               | 990,975                      |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 401,031                 | 353,944                      |
| 土地            | 1,615,020               | 1,615,020                    |
| その他（純額）       | 46,182                  | 57,326                       |
| 有形固定資産合計      | 3,069,965               | 3,017,267                    |
| 無形固定資産        | 49,995                  | 58,288                       |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 85,304                  | 101,743                      |
| 破産更生債権等       | 1,837,996               | 1,523                        |
| 退職給付に係る資産     | 75,093                  | 78,155                       |
| 繰延税金資産        | 417,642                 | 253,542                      |
| その他           | 249,837                 | 239,641                      |
| 貸倒引当金         | 1,763,457               | 1,523                        |
| 投資その他の資産合計    | 902,417                 | 673,084                      |
| 固定資産合計        | 4,022,378               | 3,748,640                    |
| 資産合計          | 9,962,292               | 9,538,954                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(2023年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2023年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 1,584,963               | 1,551,563                    |
| 契約負債          | 44,919                  | 18,167                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 426,000                 | 426,000                      |
| 未払法人税等        | 431,971                 | 52,853                       |
| 賞与引当金         | 121,044                 | 117,291                      |
| その他           | 359,010                 | 332,871                      |
| 流動負債合計        | 2,967,909               | 2,498,747                    |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 3,296,000               | 3,083,000                    |
| 退職給付に係る負債     | 57,821                  | 58,823                       |
| その他           | 190,477                 | 191,964                      |
| 固定負債合計        | 3,544,298               | 3,333,787                    |
| 負債合計          | 6,512,208               | 5,832,534                    |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 80,000                  | 105,573                      |
| 資本剰余金         | -                       | 25,573                       |
| 利益剰余金         | 3,489,538               | 3,683,983                    |
| 自己株式          | 143,000                 | 143,000                      |
| 株主資本合計        | 3,426,538               | 3,672,129                    |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 15,758                  | 26,033                       |
| 退職給付に係る調整累計額  | 7,324                   | 7,267                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 23,083                  | 33,301                       |
| 新株予約権         | 462                     | 988                          |
| 純資産合計         | 3,450,084               | 3,706,420                    |
| 負債純資産合計       | 9,962,292               | 9,538,954                    |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                  | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年8月31日) |
|------------------|---|
| 売上高              | 4,390,322                                     |
| 売上原価             | 2,954,186                                     |
| 売上総利益            | 1,436,136                                     |
| 販売費及び一般管理費       | 938,159                                       |
| 営業利益             | 497,976                                       |
| 営業外収益            |   |
| 受取配当金            | 2,381   |
| 為替差益             | 132,106                                       |
| スクラップ売却益         | 11,517  |
| その他              | 25,260  |
| 営業外収益合計          | 171,265                                       |
| 営業外費用            |   |
| 支払利息             | 11,743  |
| 貸倒引当金繰入額         | 133,672                                       |
| その他              | 23,515  |
| 営業外費用合計          | 168,932                                       |
| 経常利益             | 500,309                                       |
| 特別利益             |   |
| 固定資産売却益          | 302   |
| 保険解約返戻金          | 9,347   |
| 特別利益合計           | 9,649   |
| 特別損失             |   |
| 固定資産除却損          | 1,125   |
| 特別損失合計           | 1,125   |
| 税金等調整前四半期純利益     | 508,833                                       |
| 法人税、住民税及び事業税     | 51,324  |
| 法人税等調整額          | 163,062                                       |
| 法人税等             | 214,386                                       |
| 四半期純利益           | 294,446                                       |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 294,446                                       |

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2023年3月1日  
至 2023年8月31日)

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 四半期純利益          | 294,446 |
| その他の包括利益        |         |
| その他有価証券評価差額金    | 10,275  |
| 退職給付に係る調整額      | 56      |
| その他の包括利益合計      | 10,218  |
| 四半期包括利益         | 304,665 |
| (内訳)            |         |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 304,665 |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2023年3月1日  
至 2023年8月31日)

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    |           |
| 税金等調整前四半期純利益        | 508,833   |
| 減価償却費               | 111,694   |
| のれん償却額              | 1,034     |
| 賞与引当金の増減額(は減少)      | 3,753     |
| 貸倒引当金の増減額(は減少)      | 1,762,794 |
| 退職給付に係る資産の増減額(は増加)  | 3,784     |
| 退職給付に係る負債の増減額(は減少)  | 1,002     |
| 受取利息及び受取配当金         | 2,383     |
| 為替差損益(は益)           | 276       |
| 支払利息                | 11,743    |
| 固定資産売却損益(は益)        | 302       |
| 保険解約返戻金             | 9,347     |
| 固定資産除却損             | 1,125     |
| 売上債権及び契約資産の増減額(は増加) | 254,162   |
| 棚卸資産の増減額(は増加)       | 91,808    |
| 仕入債務の増減額(は減少)       | 33,205    |
| 未払費用の増減額(は減少)       | 17,071    |
| 未払消費税等の増減額(は減少)     | 39,534    |
| 破産更生債権等の増減額(は増加)    | 1,836,473 |
| その他                 | 52,396    |
| 小計                  | 743,553   |
| 利息及び配当金の受取額         | 24        |
| 利息の支払額              | 11,622    |
| 法人税等の支払額            | 431,880   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 300,076   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    |           |
| 有形固定資産の除却による支出      | 273       |
| 有形固定資産の取得による支出      | 46,274    |
| 有形固定資産の売却による収入      | 302       |
| 無形固定資産の取得による支出      | 16,312    |
| 投資有価証券の取得による支出      | 1,020     |
| 保険積立金の積立による支出       | 4,403     |
| 保険積立金の解約による収入       | 5,982     |
| 保険積立金の払戻による収入       | 12,802    |
| その他                 | 1,363     |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | 47,833    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    |           |
| 長期借入金の返済による支出       | 213,000   |
| 株式の発行による収入          | 51,146    |
| 配当金の支払額             | 100,000   |
| リース債務の返済による支出       | 1,765     |
| 新株予約権の発行による収入       | 525       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | 263,095   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | 276       |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少)  | 10,575    |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 1,590,160 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 1,579,585 |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形裏書譲渡高及び電子記録債権譲渡高

|           | 前連結会計年度<br>(2023年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2023年8月31日) |
|-----------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形裏書譲渡高 | - 千円                    | 1,873千円                      |
| 電子記録債権譲渡高 | - "                     | 55,101 "                     |

2 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と貸出コミットメントライン契約を締結しております。

なお、本契約につきましては、以下の財務制限条項が付されております。

各事業年度末における単体の貸借対照表における純資産の部の金額を負の値とならないようにする。

各事業年度末における単体の損益計算書に示される当期営業損益が2期連続して損失とならないようにする。

また、この契約に基づく事業年度末の借入未実行残高等は、次のとおりであります。

|              | 前連結会計年度<br>(2023年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2023年8月31日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 貸出コミットメントの総額 | 1,000,000千円             | 1,000,000千円                  |
| 借入実行残高       | - "                     | - "                          |
| 差引額          | 1,000,000千円             | 1,000,000千円                  |

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|          | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年8月31日) |
|----------|---|
| 給料及び手当   | 346,599 千円                                    |
| 賞与引当金繰入額 | 53,101 "                                      |
| 退職給付費用   | 11,646 "                                      |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|                  | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2023年3月1日<br>至 2023年8月31日) |
|------------------|---|
| 現金及び預金           | 1,629,585千円                                   |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | 50,000 "                                      |
| 現金及び現金同等物        | 1,579,585千円                                   |



(株主資本等関係)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2023年8月9日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年8月8日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式50,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ25,573千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が105,573千円、資本剰余金が25,573千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |          |           | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                       | コンベヤ事業    | ロボットSI事業 | 計         |              |                                |
| 売上高                   |           |          |           |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 4,202,412 | 187,910  | 4,390,322 | -            | 4,390,322                      |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | -         | 9,032    | 9,032     | 9,032        | -                              |
| 計                     | 4,202,412 | 196,942  | 4,399,354 | 9,032        | 4,390,322                      |
| セグメント利益又は損失( )        | 556,356   | 51,416   | 504,939   | 6,962        | 497,976                        |

(注) 1 セグメント利益又は損失( )の調整額 6,962千円は、セグメント間取引消去になります。

2 セグメント利益又は損失( )の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

|               | 報告セグメント   |          | 合計        |
|---------------|-----------|----------|-----------|
|               | コンベヤ事業    | ロボットSI事業 |           |
| 製品            | 3,609,923 | 132,980  | 3,742,903 |
| 商品            | 476,634   | 20,444   | 497,078   |
| 工事            | 115,854   | 34,485   | 150,340   |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,202,412 | 187,910  | 4,390,322 |
| その他の収益        | -         | -        | -         |
| 外部顧客への売上高     | 4,202,412 | 187,910  | 4,390,322 |

( 1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目  | 当第 2 四半期連結累計期間<br>(自 2023年 3 月 1 日<br>至 2023年 8 月 31 日) |
|---|---|
| (1) 1 株当たり四半期純利益  | 23円32銭  |
| (算定上の基礎)  |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)  | 294,446   |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  | -   |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する<br>四半期純利益(千円)   | 294,446   |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 12,626,522  |
| (2) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益  | 21円48銭  |
| (算定上の基礎)  |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(百万円)  | -   |
| 普通株式増加数(株)  | 1,078,905   |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり<br>四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結<br>会計年度末から重要な変動があったものの概要 |   |

- (注) 1 . 当社は、2023年 8 月 9 日付で東京証券取引所グロース市場に上場しております。当第 2 四半期連結累計期間の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、新規上場日から当第 2 四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
- 2 . 2023年 5 月 26 日開催の取締役会決議により、2023年 6 月 16 日付で普通株式 1 株につき 20 株の株式分割を行っておりますが、当第 2 四半期連結累計期間の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2023年10月12日

株式会社 J R C  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

大阪事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 久保田 裕

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 三宅 潔

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社 J R C の2023年3月1日から2024年2月29日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(2023年6月1日から2023年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(2023年3月1日から2023年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社 J R C 及び連結子会社の2023年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査等委員会の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。